

【 天国への手紙 ～ 3月6日放送原稿 ～ 】

下宿のおじさんへ

ラジオネーム … タカダ

お久しぶりです。僕の事は覚えているでしょうか？

毎年、学生の顔ぶれが変わっていただけでしょうか

忘れられていても仕様がないかも知れませんね。

最後に顔を合わせたのは大学の卒業時。

「いつかまた会おう」と言葉を交わしたのが懐かしい。

はじめて故郷を離れての生活。誰も知り合いない土地で、親身に声をかけてくれたのはおじさんでした。

大学での出来事、友達とのやり取り、おじさんの若い時の話、色々話をしました。

食事にも気をかけてくれましたよね。

「朝ごはん、ほとんど食べてないけど大丈夫か？」とか、

「肉ばかり食べていると栄養が偏るから、野菜も喰え」とか。

当時は「ちょっと面倒くさいな」なんて思ったりしましたが、今では感謝しかありません。本当にありがとうございます。

次お会いした時は、

あの時と違う話が出来ると思っていたのですが……。残念です。
もう一つの実家だと思っていた下宿。

おじさんは僕にとっては父親に近い存在でした。

ご冥福をお祈りします。

リクエストは、おじさんにカラオケに連れてもらっていた時、
印象に残っているこの曲をお願いします。

【 大空と大地の中で / 松山千春 】